

心を動かし、未来を創る

MOVE!



Sapporo Nihon Univ. High School



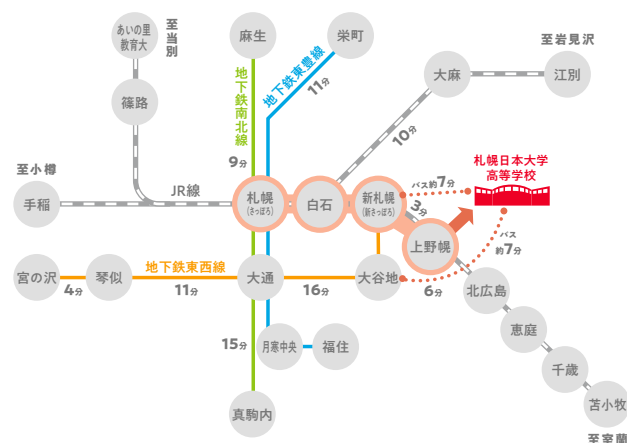
Sapporo
Nihon Univ.
High School

S N U

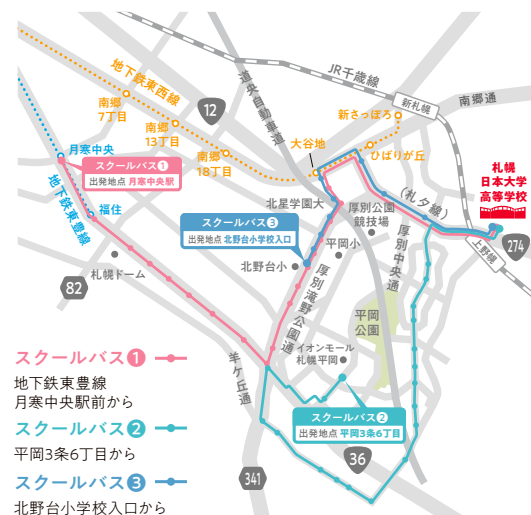
学校法人 札幌日本大学学園

札幌日本大学高等学校

Access | 札幌駅から本校への通学時間は、約25分です！ ※JRのみの場合は約16分です



School Bus | 3つのコースで運行



学校法人 札幌日本大学学園
札幌日本大学高等学校

〒061-1103 北広島市虹ヶ丘5丁目7-1 TEL.011-375-2611 FAX.011-375-3305

E-Mail nyushi_snuh@sapporonichidai.ed.jp

<https://www.sapporonichidai.ed.jp>

学校HPはこちらから ▶



心を動かし、未来を創る

MOVE!

School Guide 2024



スーパーサイエンスハイスクール



スーパーグローバルハイスクール

異能vationネットワーク

国際バカロレア認定校



心を動かし、未来を創る

MOVE!

心が動くてなんだろう？

それは未知なるものに出会うこと、

そして可能性を知ること、

未来に思いを馳せること——。

札幌日大高校には、自由な組み合わせを楽しめる新しい制服や
考える力を伸長する探究学習など

自分らしさを見つける機会がたくさんあります。

いままで知らなかったことに出会ったとき

あなたの心はわくわくし、夢に向かってゆっくりと動き始めます。

心が動くと、毎日の景色も変わり始めます。

学びの中で得られた気づきは、未来を思考するピースとなり

行動と可能性を無限に広げていきます。

さあ、高感度のアンテナを張り、好奇心を持って

新しいことをどんどん吸収しよう！

本校には、未来を創り出す出会いが待っています。

本校は、人材育成像を「世界に貢献する人」と掲げて実践しております。多くのことが予測不能な現代、そして特に深刻な人口減少により、日本における外国人労働者と共生する日本社会になっていくのは避けられない状況です。本校は、世界、人類に貢献する意識をもった優れた人間性と、困難を克服して進めていくことのできるレジリエンス・実力を兼ね備えた人材を育成することを目標にし、来るべき時代に対応する新しい教育を展開しています。

個性をつぶさず徹底的に伸ばし、独創的かつ協調性を併せ持った人材を育成するために探究型活動(PBL)と探究型授業に力を入れています。また従来の学習で各教科の主要なコンテンツベース(内容)であった教育課程を本校のキーコンピテンシー(資質能力)である「未来創造力」をベースの教育課程に切り替えています。「未来創造力」を育成するために、学習全体を探究学習に切り替えることで、大学入試を突破できる学力が今まで以上につくと確信しています。また大学入試突破は目標としては必要ですが、直接目的になると疲弊するものです。勉強は本来楽しいものはず。本校には「未来創造力」育成のための全校体制の探究学習、探究授業、そして心に火をつける多彩な教育プログラムが用意されています。目先のことでなく未来を見据えたスケールの大きな学習で一緒に挑戦していきましょう。

今、近未来そして20年先、先を読む力と誠実さで教育の本質を探究し続ける学校へ

札幌日本大学高等学校 校長

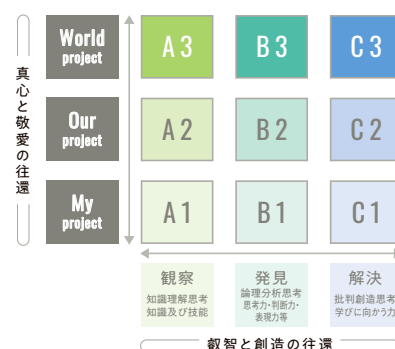
浅利 剛之

SNUの未来を創る PROJECT

地球規模の視点で思考し、広い世界で活躍する人材を育てるために、PBL型の学び(Project Based Learning)を活発に行っています。自ら考え、課題を自分事として捉えることが未来を創造する力の礎になります。

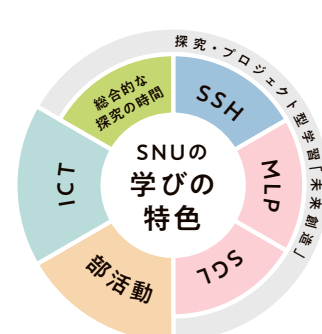
本校の思考コード(メタルブリック)

本校は生徒の創造力を育てる教育指針として、思考コード(右図)を採用しています。創造力を「観察」「発見」「解決」の要素から構成し、3つのプロセスを経て、段階的に身につけられるように導きます。



創造力を伸長する「探究学習」

さまざまな探究学習を行っています。取り組みを通して多様な視点から物事を捉える思考を育成し、人間性を高めます。このような探究的な学習を理論と実践の両面で推進していくことに本校の特色があります。



志望する進路に合った学びが見つかる!

4つの 学びの Course!

	コースの特徴	主な進学先	SSH・SGL・MLP 選択について	
プレミアム コース	難関国公立大学の 合格を目指す ハイレベルクラス	● 東京大学 ● 京都大学 ● 医学部・医学科 ● 難関国公立・私立大学	選択 可能	詳しくはP5へ
特進 コース	北海道大学、 国公立大学や 難関私立大学を 目指す	● 北海道大学 ● 国公立大学 ● 難関私立大学	選択 可能	詳しくはP7へ
総合進学 コース	生徒一人ひとりの 目標に合わせた 進路の実現を サポート	● 国公立大学 ● 日本大学 ● 道内外の 私立大学 など		詳しくはP9へ
国際 バカロレア コース	探究心や主体的な 学習姿勢を育む 国際基準の プログラム	● 国内の国公立・ 私立大学 ● 国内外のIB入試 実施大学		詳しくはP11へ

※中高一貫コースは、高校からの募集はありません。

「世界に貢献する人」を育てる探究・プロジェクト型学習「未来創造」

本校SSHでこれまでに培ってきた「科学の見方・考え方を活かした探究的な学びのプログラム」を全校生徒に広げて実施する授業が「未来創造」。

この授業では、世界に存在する大きな問題から着想して今の自分たちにできることを考え、実際に行動に移していくというプロジェクト型の学習が中心です。「世界に貢献する人」に必要な問題解決につながる高度な思考力や行動力に加え、他者との協働によって協調性やコミュニケーション力が身に付き、「学びに向かう力」が養われます。

※SSHを選択する生徒は「SS未来創造」、SGL・MLPを選択する生徒は「SG未来創造」、これらを選択しない生徒は「ST未来創造」を受講します。



Premier S course

プレミアSコース

東大、京大、医学部への合格実現へ、中高一貫教育同様の特別なカリキュラム。

本校の中高一貫教育のノウハウを活かして、高校からの入学でも難関大学・学部への合格を可能にするプレミアSコース。
大学受験を早い段階から見据え、特別なカリキュラムで実力を養成し、頂きを目指します。

プレミアSは
こんなコース

1週間の授業時間

平均**34**時間 + PS講習**2**時間

主な進学先

東京大学、北海道大学、筑波大学、横浜国立大学、神戸大学、
旭川医科大学(医学部)、札幌医科大学(医学部) など

心を動かし、
未来を創る

MOVE!

● 学びの point

※移行テストの結果次第で、途中からのコース移行も可。

Study 01

入学前の先取り課題で、
大学受験へ一歩リード

高校入学前に高校で学習する内容
の課題に着手し、大学受験への道を
リードします。

Study 02

プレミアム講習で、
応用力を育成

平日7時間目を利用したプレミアム講
習で、入試レベルの演習を通じて応
用力を育成します。

Study 03

先取り学習で大学入試
の演習量を確保

一般的な進学校に比べて、圧倒的な
大学入試演習量を確保。
(下の学習進捗スケジュール参照)

Study 04

ハイレベルな生徒集団で
競争意識を醸成

志の高い仲間と互いに刺激を与え
合いながら切磋琢磨し、成長してい
くことができます。

Study 05

英語・数学の添削指導で
合格力をつける

2次試験で求められる記述力向上の
ため、対面での指導とICTを利用した
リモート指導を効果的に実施。

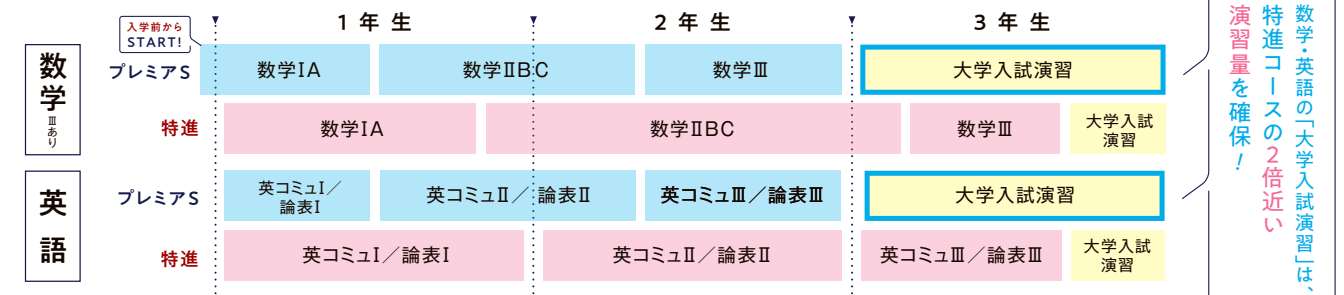
Study 06

教科の特性に応じた
クラス運営

数学・英語の授業はプレミアSコース独
自で行い、HRとそれ以外の教科につい
ては特進コースと合同で行います。

● 学習進捗スケジュール

=大学入試演習授業



効率的かつ大胆な学習スケジュールを実践し、中高一貫コースと同程度の進捗を実現。



在校生の声

ハイレベルな授業内容と入試演習で
目標大学の合格に向け安心して取り組みます

プレミアSコースは、他の高校と比べて1年先取りの進捗で学習カリキュラムが組まれています。大学入試を見据えた学習時間が十分に確保されているので、進路目標達成までの見通しがつきやすいのが魅力です。授業の中でも、知的好奇心が刺激される数学と物理は、受けていてとても楽しいです。私は高校2年生の頃に全身麻酔が必要な手術を受けてから、麻酔科医になることが夢になりました。そのため、予習や復習など日々の自習を主体として、進路目標を達成するために勉学に励んでいます。好きなことをやりたいので部活は軽音楽部や科学部など複数に所属し、勉強と両立するためスケジュール管理に気を配りながら、充実した高校生活を送っています。



プレミアSコース3年生
北海道教育大学附属札幌中学校 出身
土 永 大 翔 さん

Advanced course

特進コース

北海道大学をはじめ、国公立・難関私立大学への進学をサポート。

国公立大学への合格に求められる、高度な学力を養成します。

英語と数学は習熟度に応じてクラス分けされ、着実に学力をつけていきます。

特進は
こんなコース1週間の授業時間 平均**34**時間

主な進学先

北海道大学、小樽商科大学、北海道教育大学、
室蘭工業大学、帯広畜産大学、弘前大学、東京都立大学 など心を動かし、
未来を創る

MOVE!

● 学びの point

Study 01

PDCAサイクルに沿った
学習基盤の確立

予習→授業→復習の学習サイクルをベースに、各種試験の振り返りを入念に行うことで、優先課題を整理して取り組みます。日々の小さな積み重ねが大きな成果につながります。

Study 02

数学を効率的に学ぶ
「直列授業」

1年次の「数学I」と「数学A」、2年次の「数学II」と「数学B」を関連づけた「直列授業」を行い、学習の効率化と理解の進展に役立っています。

Study 03

高いレベルで
文武両道を実現

本校は、部活動等の課外活動に参加している生徒が非常に多い学校です。課外活動で養われる「主体性」「協調性」「計画性」が、学習への集中力を高めます。

● 学びの step

START!

1 年 次

英・数・国3教科を中心に基礎学力の充実をはかる

2 年 次

文系・理系コースに分かれ、受験に必要な科目を重点的に学習

3 年 次

GOALへ

応用・演習問題など、入試本番への実践的な演習問題を繰り返し学習

充実した課外講習

基礎学力養成に加え、大学入試への実践力養成を目的とした放課後講習・長期休業講習も多く実施しています。

全国レベルの学力診断

1年から3年まで計画的に配置された模擬試験で学力の推移や目標までの距離を測定することができます。

各種検定試験対策

英検・漢検を中心とした検定試験を推進。問題集による対策や、模擬面接などの対策も万全です。

● 「SSH・SGL・MLP」の学びを通じて、
主体的な学習者へ

探究的な活動を取り入れた「SSH・SGL・MLP」によって、自ら立てた課題に対して、課題解決のアプローチをはかります。インプット型の学びに加え、アウトプット型の学びを実践し、自ら学ぶ姿勢を養います。

● 進路について多角的に支援する
カンファレンス

生徒一人ひとりの進路希望を把握し、模擬試験等の成績を丁寧に分析し、適切なアドバイスを行えるように、教員間で生徒の情報を共有しています。生徒をさまざまな角度から見つめ、最適な進路へと導きます。

在校生の声

部活も勉強も全力で向き合うため
時間を上手く活用することが大切

私は中学1年生のときから吹奏楽部に所属し、入学前から本校の吹奏楽に憧れがありました。加えて勉強も高いレベルで学べる環境が整っていることから、札幌日大高校に進学を決めました。高校は授業の進みが早く教科も多いため、効率のよい勉強が必要です。また部活動は夜まで練習があるので、帰宅後の自習だけでは時間が足りません。そのため通学時や休憩といった隙間時間を利用し、予習と復習を行うよう心がけています。クラスは人間関係に垣根がなく、学校行事の時には一致団結して取り組む明るい雰囲気があります。将来は教師になることを目指し、教員養成系の大学への進学を希望しているので、今後も部活と勉強を両立しながら目標に向かっていきます。



特進コース1年生
札幌市立清田中学校出身
藤浦 未彩希 さん



● 学びの point

Study 01

フォローアップ講座で 数学・英語の弱点克服

数学・英語の「フォローアップ講座」が定期的に行われます。定期考査後に理解不十分な点を補習し、弱点の克服を目指しています。(年間6クール、英語・数学で合計72回)

Study 02

学習プリントで、自宅学習を しっかりとサポート

各教科の学習プリントが廊下に用意され、希望者は自由に活用できます。授業の進度にかかわらず、自分のペースで段階を追って学習することができます。

Study 03

「αクラス」で、より高い ゴールを目指す意識を養う

成績上位者で編成された「αクラス」を一つのクラスとして形成しています。生徒の向上心を刺激し、高い意欲を引き出します。

● 学びの step

START!

1 年 次

日々の学習習慣の定着と基礎学力の習得

2 年 次

文系・理系コースに分かれ、じっくりと実力を養成していきます

3 年 次

GOALへ

授業や講習を通じて
日本大学基礎学力到達度テストに備えます



日本大学をはじめ、豊富な推薦入試枠

全付属生の90%以上が進学可能な日本大学はもちろん、その他の私立大学の指定校推薦枠も豊富です。

その他の指定校

推薦枠(大学) 合計 **300名以上**

● 小論文指導

大学入試の科目としてだけでなく、最適な進路先を検討するための志望理由書の作成においても小論文は有効なツールとなります。小論文添削のプロの講師をお招きし、3年生全員が取り組みます。

● 充実のキャリア教育

英検の取得を目指した資格型活動、SDGsをテーマにグループワークを行う協働型活動、自ら立てた問いに迫る探究型活動、社会で活躍されている方からの講演を聞くキャリア教育型の4ジャンルを展開し、自己発見・自己研鑽に活かします。



在校生の声

海外に住んでいても試験が受けられる
入学試験制度に感謝しています

私は中学生の頃はシンガポールに在住し、高校進学を考える際に好きなテニスに取り組める高校を探していました。そこでシンガポールでも受験が可能な「帰国生入学試験」の制度がある本校のことを知り入学。私のような海外帰国生が受験しやすい体制が整っているのは大きな魅力だと思います。部活動ではテニス部に所属していますが、勉強も疎かにはしていません。タブレットを使ったICT教育は授業の復習など自主学習がしやすく、効率よく学べていると感じます。私が今関心を持っているのは薬学です。インターネットにさまざまな情報があふれる今の時代に、薬の正しい知識を伝えられる薬剤師となるため、薬学部のある大学に進学したいと考えています。



総合進学コース2年生
シンガポール日本人学校出身
川崎 由尊 さん

All-round course

心を動かし、
未来を創る

MOVE!

総合進学コース

一人ひとりの目標に合わせ、多様な進路の実現へと導きます。

日本大学をはじめとする道内外の私立大学への進学を目標とするコースです。
部活動との両立を支援しながら、確かな学力を身につけます。

総合進学は
こんなコース
➡➡➡

1週間の授業時間 **平均32時間**

主な進学先

日本大学、北海道教育大学、釧路公立大学、北海学園大学、
北星学園大学、中央大学、法政大学 など



©International Baccalaureate Organization 2018



International
Baccalaureate course

心を動かし、
未来を創る

MOVE!

国際バカロレアコース

国際基準の探究的な教育プログラムで世界で活躍するためのスキルを身につけます。

国際バカロレアは世界159カ国、5600校以上で行われている教育プログラムです。
本校は2022年、北海道の私立高校として初めてIBワールドスクールの認定を受けました。
国際バカロレアコースでは、IB機構から提供される世界共通のカリキュラムを履修します。
※ 本校で行われるのは日本語DP(デュアルランゲージDP)と呼ばれるもので、2~3科目を英語で履修します。

国際バカロレアとは

国際バカロレアのカリキュラムは世界共通のものです。最終試験で一定の点数を取ると、IBディプロマを取得できます。国公立・私立を問わず大学のIB入試は広がりつつあり、海外でも日本語IBのディプロマを認める大学が増えています。



英語ネイティブ教員6名が在籍し、
国際教育をバックアップしています！



● 学びの point

Study 01

Learner Profile(学習者像)の 育成を目指す全人教育

多様な文化を尊重し、探究心や自律
の精神に富む若者を育成します。

Study 02

探究的に学ぶ 世界共通のカリキュラム

3つのコア(CAS・TOK・EE)に基づい
た6分野の学習科目を履修します。

Study 03

IBディプロマと日本の高校 卒業資格の両方を得られる ダブルディグリー制度

日本の大学はもちろん、世界の大学
への可能性も広がります。

● 3年間のスケジュール 1年生1月からDP*の授業を開始します！

※DP(Diploma Programme)・・・所定のカリキュラムを2年間履修し、最終試験を経て所定の成績を取ると、
国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)が取得可能なプログラムです。

	日本の必修科目を履修												IB最終試験			日本の必修科目を履修		
1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
3年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月

1	2	3
DP開始前 入学~1年生1月	DP受講中 1年生1月~3年生11月	DP終了後 3年生11月~卒業
○授業は日本のカリキュラム 必修科目を履修 ○5月に実力確認テストを実施し DPに必要な能力・意欲を確認 ○教科担当はIBの教員が中心 ○1月に1年生の成績を算出し、 単位も認定 ○一般コースとほぼ同じ学校生活	○IBのディプロマ・プログラムを 履修 ○月~木...7時間授業 金...6時間授業 ○ディスカッションが多く、 生徒が主体の授業構成 ○一部科目は 2年生から内部評価試験 ○3年生11月に最終試験	○日本の必修科目の残りを受講 (集中講義形式) ○修学旅行はこの時期



● 開講科目

本校は、すべての開講科目で
2つのレベル(SL・HL)の
クラスがあります！

○HL...ハイレベル
○SL...スタンダードレベル

Japanese A(日本語)

English B(英語)

History(日本語)

Biology Chemistry
Physics(日本語)

Math (AA)(日本語 & 英語)

Visual Arts(英語)



在校生の声

質の高い英語学習に加えて 自ら学ぶ姿勢が身につきます

私はもともと英語学習に興味があり、本校に開設されたIBコースなら英語に加えて将来必要となるあらゆる力が身につくと思い入学しました。少人数のクラスだからこそ授業中の疑問点も気軽に質問ができ、毎日楽しく勉学に取り組んでいます。例えば「Math」の科目では数学の授業を英語で行い、ペアを組んで分からない部分を互いに説明し合います。中学校までとは違い自ら進んで問題を解決するので、より自身の力になっていると感じます。カリキュラムの一つであるCASでは、自分で活動内容を決めて部活動の手伝いやボランティア活動を行います。このCASも自分から積極的に動く必要があるので、IBコースならではの貴重な経験ができていると感じています。



国際バカロレアコース2年生
札幌市立啓明中学校出身
二宮 瑠南 さん



SSH

スーパーサイエンスハイスクール



YouTube



Facebook



詳しくは
WEBで

3期目
START!
2023~2027年度

SSH 文部科学省指定

世界を幸せにする “新たな価値”を 科学のチカラで創造

「SS未来創造」は、最先端の理数系教育を通して「世界に貢献する科学イノベーターとなる人」を育てるプログラムです。大学、各種研究機関をはじめ、独自の技術で社会貢献に取り組んでいる企業などと連携して、3年間の自然科学の課題研究に励みます。サイエンスカフェや子ども向け科学イベントの企画・運営など多彩な活動を行います。科学を介した国際交流なども織り交ぜながら、少しずつ視座を自分・地域・世界へと引き上げていき、遠く離れた世界の人々を笑顔にできるような“新たな価値”を創造することを目指しています。

1年次（SS未来創造Ⅰ）

誰も答えを知らない、
自分だけの“問い”をつくる

●第1期～課題研究

- 第1期は、物理・化学・生物・地学に関する基礎的な実験から着想して、その内容をアレンジした小規模な研究を実施します。
- 第2期は、自身の問題意識からそれぞれ着想した課題について研究構想を立てます。
- 第3期前半は、構想に沿って予備実験を行い、計画を改善したうえで本実験に入ります。

その他のプログラム

- SciEnglishⅠ ○Nichidaiカルタバトル
- 問いづくりワークショップ
- 「想像力開発」ワークショップ
- アイデア発想法 ○基礎科学実験
- 自然科学研究オリエンテーション
- SS未来創造保健体育
- 科学界のイノベーション分析
- SSH課題研究構想発表会
- サイエンスツアーⅠ



2年次（SS未来創造Ⅱ）

科学のチカラで
“問い”の解決に迫る

●第3期後半～課題研究

- 第3期後半から第4期は、研究構想に基づいてデータを増やし、その分析・考察に取り組みます。また、その成果を校内外の発表会等で積極的に発表し、さらに研究を改善していきます。
- 第5期前半は、研究をさらに発展させ、大学以降の研究や進路に結び付ける方法を検討します。

その他のプログラム

- SciEnglishⅡ ○研究課題の精査
- イントロ・カルタバトル
- 研究者育成プログラム
- 研究手法動画作成
- SS未来創造家庭
- 科学起業家精神育成プログラム
- 外部コンテスト調査
- SSH課題研究成果発表会
- サイエンスツアーⅡ



3年次（SS未来創造Ⅲ）

成果を広く発信し、
新たな“問い”を見つける

●第5期後半～課題研究

- 第2期以降の課題研究を論文として整理するとともに、それを英訳して発表します。
- 引き続き大学以降の研究や進路に結び付ける方法を検討し、今後の研究計画や大学以降の研究構想を立てていきます。

その他のプログラム

- SciEnglishⅢ
- SSH課題研究論文発表会（英語口頭発表）
- 3年間の省察



● 本校のSSHの実績・活動

研究分野・テーマ

- 『冬』に雪を利用する方法～使わないなんてナンセンス～
- 食品の色と成分の関係性～物質によって食品の色はどのように変化するのか～
- 短時間の睡眠をより良くするためには
- エゾサンショウウオの幼形成熟の再現
- 買いたくなる色!! ～商品売り場の色と脳波の関係～
- 樹液のスキンケアへの利用
- ワラジミシの歩行運動解析及び多足歩行ロボットの設計 など

活動内容 ※実施の一部をご紹介します。

SSH生徒研究発表会



日頃の研究の成果をまとめ、構想発表から成果発表へと段階を追ってプレゼンテーションを実施。3年生は論文を作成し、英語で発表を行います。

サイエンスツアー



夏休み期間に北海道大学水産学部と函館市国際水産・海洋総合研究センターを訪問。興味関心を高め、研究活動に繋がります。

SSH全国大会に参加



神戸国際展示場で行われた全国大会に出席。「バイオトイレに利用されているオガクスの性質～持続可能な社会に向けて」の発表を行いました。

生物フィールドワーク



北海道大学の研究者の方を講師にお招きし、近隣の緑地で、樹木の調査や両生類の卵などの水生生物の観察を実施しました。

青少年のための科学の祭典



小学生を対象とした科学の実験教室を開催し、不思議な現象の数々が紹介され、理科の面白さを紹介することができました。

北海道インターナショナルサイエンスフェア



道内のSSH校と連携し、海外の高校生とお互いの研究内容についてオンラインで情報交換を行いました。



在校生の声 SSHの研究テーマ

自分の研究について多様な視点で
ディスカッションが行える貴重な場



地球温暖化の進行スピードを抑制する目的で、稲田から発生するメタンを削減する手法について研究を行っています。まず先行研究として、稲葉にカシューナッツ殻液(CNSL)という液体を加えるとメタンの発生量が減ることが分かっています。私はこのCNSLが稲にも効果があるのかという部分に着目し、校内に発砲スチロールを用いた疑似田んぼを作って対象実験を行いました。この研究は、超異分野学会北海道フォーラム2022で賞をいただくことができ、大きな励みになっています。SSHの活動では、企業や大学教授といった学外の専門家と意見交換をする機会があります。また学会に参加すると自分の研究に多くのコメントが寄せられます。このような経験は、自身の将来に必ず役立つと思っています。大学では、海洋汚染問題に関する研究に取り組みたいと思っています。海を守ることはSDGsの目標の一つでもあり、世界的に解決しなければならない問題に終止符を打つ手助けをしたいと考えています。

超異分野学会
明治ホールディングス賞
受賞!



プレミアSコース3年生 (SSH)
札幌市立西野中学校 出身
麓 おの は さん



SGHを支える 2つのプログラム

本校のSGHは国際的に活躍する人材を育成することを目的とした、2つのプログラムの中から選択することができます。

SGL

スーパーグローバル・リベラルアーツ・プログラム
地球規模の課題解決を研究する
グローバルリーダーの育成

MLP

メディカルリーダー育成プログラム
次世代のメディカルリーダーの
素養を育てる

詳しくはWEBで→



MLP

高い倫理感と
広い視野をもった医療人へ

新型コロナウイルス感染症の対策をはじめ、医療に対する課題の解決に向けてグローバルな視点が求められる時代となっています。
医療にかかわる基礎教養を育成する他、日本や世界の医療制度を学び、問題提起能力や問題解決能力を育てて、これからの医療の現場で必要とされる人材を育成するプログラムです。



有為な医療人材として

- 多角的な物事の見方や考え方
- 問題提起能力や問題解決能力の育成
- 豊かな感性と幅広い教養

医療グローバルへのステップ

- 海外研修(予定)
- 国際医療会議や国際ボランティアへの参加
- SGLとの連携授業

将来に向けた知識・技能の習得

- ソーシャルスキル
- ホスピタリティ
- コミュニケーション

活動内容 ※実施の一部をご紹介します。

病院訪問



病院を訪問し、医療の現場への見聞を広げます。医療機器の見学や、地域の医療が抱える問題などをヒアリングします。

現役医師・看護師との交流会



医師や看護師など現場で働く方からお話を聞くことで、医療を取り巻く最新の情報を得ることができます。

各種イベントへの参加



大学主催の地域医療討論会などのイベントに参加。テーマに沿ってグループワークを行い、高校生同士の交流も図ります。



SGL

日本人としてのアイデンティティを確立し、
真の国際人へ

SGLは、国際的な諸問題の解決に必要な「思考力」「判断力」「表現力」を育成します。

国際理解教育や、英語コミュニケーション能力を磨く教育、さらに海外研修などを実践していきます。

グローバル人材像の設定

- 国際理解教育の推進
- 海外フィールドワーク(予定)
- 課題探究型カリキュラムの実践



課題研究

- 企業との連携による問題提起
- 集団議論による意見交換
- 成果発表会の開催



大学との連携

- 外国人数員等の派遣
- 課題研究における連携
- 外部委員による研究内容の評価



活動内容 ※実施の一部をご紹介します。

全国高校生フォーラムに参加



SDGsの目標に関連した課題研究と生徒間交流を目的に、海外からの参加校も含む120校の1つとして参加しました。

EU加盟国外交官による講演会



駐日EU連合大使館の方が来校し、国境を超えた平和構築や開発援助の在り方について学びました。

大通プレイスメイキング



災害時でも使いたくなるコスメカウンター付仮設トイレなど、高校生の豊かなアイデアで内面から元気になるまち作りに向けた社会実験に参加しました。



在校生の声 SGLの研究テーマ

海外ボランティアで得た経験が 将来の夢へと繋がりました



私はSGLの活動で「日本で働く移民の人々の差別問題」をテーマに研究しています。今の日本で起きている問題の原因解明と、その解決法について自分なりに考え、解決手段を導く過程で、能動的に動くことの楽しさを実感することができました。カンボジアへボランティアに行った際は、現地の小学校でチャイルドケア活動に参加しています。事前に指導案を作成し、必要な道具を準備して子どもたちへ授業を行い、ボランティア活動の大変さを実感しました。また、この経験から青年海外協力隊としてさまざまな国の子どもたちと関わりたいという夢を持つことができました。そのために必須の英語の勉強はもちろん、趣味で行っているホルンとバイオリンの練習にも励んでいます。卒業後は自分の夢を実現できる大学へ進学できるように、効率のよい勉強方法を実践しています。夏休みには英・ケンブリッジ大学のサマープログラムに参加し、新たな見識を広げていきたいと思っています。

カンボジアで
チャイルドケア活動の
ボランティアに参加!



プレミアムコース2年生(SGL)
千歳市立勇舞中学校 出身
小川 香桜さん

本校の 学びの特色

臨場感あふれる授業展開で、生徒の主体的な学びをサポート。

探究学習 課題を発見し、解決する思考を育成

探究型学習の取り組み

取り組み例 01 「未来創造」の起点となる「宿泊研修」、 交差点となる「NLC」

交流を深めながら、課題解決を体験
「1年生宿泊研修」

3年間の「未来創造」の授業への導入として、課題解決をテーマにした宿泊研修を入学直後に全員で実施。レゴ®シリアスプレイ®やアクティブブックダイアログ®などのメソッド、システム思考や社会構成主義の考え方をを用いて、「何のために学び、生きていくのか」を深く考えます。

全校生徒による
豊かな対話の場「NLC」

「NLC」は「Nichidai Link Conference」の頭文字。別々のプログラムに参加している生徒たちがグループになり、自分が進めているプロジェクトを紹介し合うイベントを年に2回、全校合同で実施しています。普段関わっている仲間たちとは異なる新たな“つながり”を作り、別の視点から意見をもらうことで、自身の取り組みの質を向上させる機会になります。



取り組み例 02 「ST未来創造」(総合的な探究の時間)の 取り組み

解決の手法を学ぶ「理論編」、
「アクション」中心の「実践編」

「実践編」の授業では、同じ問題意識をもつ生徒どうしで集まってグループを組み、プロジェクトを立ち上げて実践していきます。プロジェクトをうまく進めるためには、その進め方を学ぶことも必要です。「理論編」の授業では、「問いづくり」や「アイデア発想法」などさまざまなエクササイズを通じて頭を解きほぐしながら、「アクション」を起こすための確かな足場を作ります。



探究型学習の実績

活動の成果 01 SDGs Quest みらい甲子園

持続可能な地球の未来を考え行動するために、SDGsを探究し、社会課題の解決に向けたアイデアを考える機会を創出し、それらを発表する場である本大会に参加しています。生徒が主体となり、海外姉妹校の生徒も巻き込むなど、SDGsアイデア賞とSDGs QUEST アクションアイデア優秀賞を受賞しました。



活動の成果 02 高校生 ビジネスプラン・ グランプリ 特別賞

日本政策金融公庫主催の「第9回高校生ビジネスプラン・グランプリ」に本校の北守奏太さんと森山聖矢さんが、空き家の超音波診断法を提案してグランプリ特別賞(全国3位相当)を受賞しました。全国3087件の応募の中から選ばれ、課題研究を進める上でも大きな励みになりました。



活動の成果 03 ネットワーク選定校として活動 総務省主催 異能[Inno]vation

「常識外な挑戦をしよう!」を合い言葉に、アンビシャスな発想の人材を発掘し、ゼロからイチを生み出すような新たな価値を創造していくプログラムです。本校は国内外の53の拠点校の一つで、人工知能には予測できない未知なる価値の存在を信じ、ユニークなアイデアの種をまいています。



双方向型のプログラムなどを通じて創造力を高めます。

ICT教育 ICT教育+対面授業による学びの最適化



Blended Learning

対面授業
理解度はかなりながら
効率よく授業を展開

ICT
デジタル教材を使った
双方向学習で思考を整理

ブレンディッド
ラーニング
生徒に合わせた
最適な学習を提供

すべての生徒にタブレット端末を貸与し、ICTを導入した教育活動を行っています。映像や音声を使った授業の展開、ディスカッションやプレゼンテーションへの利用など、双方向の授業スタイルで生徒の理解を深めます。最先端のオンライン学習と柔軟な対面授業の両方の良い面を組み合わせ、個別に最適化された学習をします。

ICTを活用したさまざまな活動

グループワーク



英語表現の授業では、「ディスカバー・ジャパン」というテーマで、外国の方に日本の魅力を伝えるスライドショーを作成しました。

ビブリオバトル



オンライン形式で、自分のお薦めの本を紹介し合うバトル形式のイベントです。Zoomを利用し、定期的に行っています。

サイエンスカフェ



菌、遺伝子、野生動物、ロケット、ウイルスなど各研究分野のフロントランナーの先生のお話を伺う貴重な機会です。

N.DREAM PLAN 自己管理能力を育てる、進路指導プログラム

「N.DREAM PLAN」では、PDCAサイクルに沿って目標の設定から振り返りまでを継続して取り組む力を養います。iPadのアプリを使って必要な情報を即座に確認できるため、シームレスに自らの歩みを振り返ることが可能です。

N.Data

本校独自の「進路の手引き」

N.Report

月1回発行の本校の「進路だより」

N.Explorer

進路教材のワークなどキャリア教育全般

N.Assist

ポートフォリオ関連の取り組み全般

N.Manager

スケジュールをデジタルで一括管理

—— 使用アプリ(一部紹介) ——



MOVE!

大学
合格実績

国公立大学から有名私立大学まで――。
毎年、多くの生徒が合格をつかみ取っています。

志望校の選定から合格までしっかりとサポートする実績があります。



北海道大学1名、札幌医科大学5名、大阪大学1名、日本大学3名 など

医学部に**14名**が合格

難関国公立大学に多数合格
京都大学1名、大阪大学1名、北海道大学12名、
筑波大学1名、横浜国立大学2名

国公立大学 合格

北海道教育大学、室蘭工業大学、北見工業大学、札幌医科大学、札幌市立大学、
公立千歳科学技術大学、弘前大学、埼玉大学、信州大学、和歌山大学、広島大学、琉球大学 など

有名私立大学 合格

日本大学、早稲田大学、慶應義塾大学、東京理科大学、明治大学、青山学院大学、
立教大学、法政大学、北海学園大学、北星学園大学、北海道医療大学、天使大学 など

80名
多数

国公立大学 **80名**

大学名	R4	大学名	R4
北海道大学	12(1)	静岡県立大学	1
北海道教育大学	10	富山県立大学	1
小樽商科大学	1	京都大学	1
北見工業大学	3	大阪大学	1(1)
室蘭工業大学	9	和歌山大学	1
札幌医科大学	5(5)	岡山県立大学	1
札幌市立大学	3	広島大学	1
公立千歳科学技術大学	7	山口東京理科大学	1
釧路公立大学	3	長崎大学	1
弘前大学	2	鹿屋体育大学	1
筑波大学	1	琉球大学	1
埼玉大学	2	名桜大学	1
横浜国立大学	2	防衛大学校	2
横浜市立大学	1	水産大学校	1
信州大学	3		
静岡大学	1		

() 内は医学部医学科

道外私立大学 ... **200名**

大学名	R4	大学名	R4
早稲田大学	2		
慶應義塾大学	2		
上智大学	5		
国際基督教大学	1		
東京理科大学	10		
明治大学	4		
青山学院大学	3		
立教大学	3		
中央大学	3		
法政大学	10		
学習院大学	1		
芝浦工業大学	3		
明治学院大学	1		
関西大学	3		
関西学院大学	1		
その他	148		

※日本大学は除きます。

日本大学 **87名**

学部および学校名	R4
法学部	9
文理学部	8
経済学部	9
商学部	12
芸術学部	11
国際関係学部	7
理工学部	8
生産工学部	7
工学部	5
生物資源科学部	4
松戸歯学部	2
医学部	3
危機管理学部	2

道内私立大学 ... **169名**

大学名	R4
北海学園大学	33
北星学園大学	7
藤女子大学	6
天使大学	2
北海道医療大学	33
北海道科学大学	24
北海道文教大学	8
酪農学園大学	1
日本医療大学	23
その他	32



MOVE!

卒業生
VOICE

自分自身の夢を見つけて、
未来へ向かって歩き出した先輩たち。

札幌日大高校では、学習に取り組みながらさまざまな活動を両立させる生徒がたくさんいます。
目標に向かって全力で取り組んだ先輩たちの高校生活についてお話を伺いました。

MLP × 吹奏楽局

MLPで学んだ知識が、進学後も役立っています

札幌医科大学
医学部医学科

プレミアSコース卒業
札幌市立柏丘中学校 出身

安達 幹太 さん

MLPでは地域医療について学びました。この知識が基礎として備わり、大学へ進んでからも非常に役に立っています。また、吹奏楽局では全国大会出場を目指し、部員一丸となって練習に励みました。札幌日大高校は、目標を持って進むなら、どんなことも成し遂げることができる学校です。部活動と学業のどちらも最高のレベルで両立するなら、本校しかないと思います。

SSH × 勉強

高レベルで競い合いができる、プレミアSコース

北海道大学
総合理系

プレミアSコース卒業
北広島市立西の里中学校 出身

北守 奏太 さん

私は高校時代にSSHの活動に情熱を注ぎ、第9回ビジネスプラン・グランプリでは特別賞もいただきました。レポート作成や研究発表の経験は大学生になった今も役立っています。プレミアSコースは意識の高い生徒が集まります。友人が勉学に取り組む姿に感化され、刺激を与え合える環境です。「自分を変えたい」「難関大に合格したい」という方はぜひ本校への進学を考えてみてください。

SGH × 陸上部 科学部

SGHの活動で培った経験が、今に活かしています

信州大学
農学部 農学生命科学科
森林環境共生学コース
特進コース卒業
千歳市立勇舞中学校 出身

大西 理玖仁 さん

SGHの研究活動を通して、物事を多角的に見る力を養うことができました。研究発表の経験で得たスキルは大学生になった今でも役に立っています。高校時代は陸上部と科学部を兼部していて、両部活とも手を抜かずにやりきったことが良い思い出となっています。勉強面では効率よい学習法を見つけるため試行錯誤を繰り返し、先生方にご助力いただきました。

SGH × 勉強

ヨーロッパの貧困問題を解決する手助けをしたい

静岡県立大学
国際関係学部
国際関係学科
特進コース卒業
札幌市立東月寒中学校 出身

栗井 胡弥 さん

高校時代のSGHの活動は、身近な地域問題をグローバルな視点で考えるなど思考の幅を広げてくれました。研究発表ではプレゼン能力も向上したと感じます。受験期には先生方が親身に悩み相談にのってくれたり、二次試験のために記述問題の添削もしてくれたりと感じありがとうございます。将来はJICAなどの機関に所属し、欧州地域の貧困問題を解決する力になりたいと思っています。

サッカー部 × 勉強

勉強も部活も、主体性を持って全力で取り組める環境

北海道教育大学札幌校
芸術体育教育専攻
保健体育教育分野
総合進学コース卒業
北広島市立大曲中学校 出身

滝本 一真 さん

3年間サッカー部に所属し、仲間と切磋琢磨しながら部活動に打ち込みました。練習では選手自身がメニューを考えることが多く、勝つためにどうするかを自ら考えて実行する力が身につきます。勉強との両立は、日々の授業を大切にしながら徹底した予習復習を行っていました。将来は中学校の保健体育教師になり、運動の楽しさを生徒に伝えられるような教員になりたいと思います。

女子バスケットボール部 × 勉強

責任感を持ってやり遂げた、部活動での経験は宝物

日本大学
国際関係学部
国際教養学科
総合進学コース卒業
恵庭市立恵庭中学校 出身

岩館 優希 さん

私は日本大学への進学率が高く、勉強と部活動の両立がしやすいという理由で札幌日大高校へ進学しました。女子バスケットボール部に3年間所属し、部長という大役も経験しました。日々部活動に向き合い、最後の高体連の試合も全力で取り組みました。また問題が起きたときには、顧問の先生や担任の先生が寄り添ってくれ、大変助けられたのを覚えています。

MOVE!

国際交流活動

海外との交流活動を積極的に行い、
世界に貢献し、自ら動き出す思考の人材を育成。

コロナ禍も落ち着き、活発な交流が再開されています。
留学のほか、上海の姉妹校からの編入学や、海外帰国生対象の海外入試も行っています。



活動内容

サステナブル・ブランド 国際会議2022横浜



アジア最大のSDGsイベントとして開催され、本校は「Student Ambassador 東日本ブロック大会」で提出した論文が評価され、招待されました。SDGsに関わる民間企業やリーダーたちの講演を通して多くの知識を得ることができました。

留学生の受け入れ



政府主導の「アジア高校生架け橋プロジェクト」生を多く受け入れ、相互の文化交流を行いました。コスタリカやブルガリアなど、世界各地から留学生が来校して本校で学んでいます。

札幌高校生模擬国連大会



全日本模擬国連に参加経験のあるチームが中心となり、「核軍縮」をテーマに、札幌近郊の高校から参加した生徒達が各国の大使として自国の立場に基づいて議論を交わし、全会一致で決議案が採択されました。

国際ボランティア活動



国際的なボランティア団体のプログラムを活用し、2022年度は20名以上の生徒がアジア・アフリカでボランティア活動に参加しました。春休みには、本校主催のカンボジアボランティア研修も実施しました。

仁川科学芸術英才高等学校 (IASA) とのオンラインセッション



姉妹校として共同研究を進展させるための第一歩として、SSHで取り組んでいる資源循環、エネルギー、健康医療、人工知能の4つの研究テーマ毎にオンラインでの質疑応答を行いました。

オーストラリア姉妹校との交流



コロナ禍ではオーストラリアにある姉妹校ヘイルベリーカレッジとのビデオレターの交換などを通して交流を続けました。今年からはお互いの国を行き来し、生徒と共に授業に参加したり、ホームステイを行うなど活発な交流を再開しています。

留学制度

オーストラリアの姉妹校への短期留学

本校はオーストラリアの3校と姉妹校提携を結んでいます。短期の留学生の派遣や相手校からの生徒の受け入れなど、さまざまな交流事業を行っています。

- ナサリアセカンダリーカレッジ ナサリア/ビクトリア州
- ヘイルベリーカレッジ メルボルン/ビクトリア州
- イラワラグラマースクール ウーロンゴン/ニューサウスウェールズ州

日本大学の提携校、ケンブリッジ大学での語学研修

日本大学の提携校であるイギリスのケンブリッジ大学ペンブルック・カレッジにて実施される17日間の「日本大学附属高校イースタープログラム(3月)」に3名、「日本大学附属サマープログラム(7月)」に2名の生徒を派遣しています。

- ケンブリッジ大学 ペンブルック・カレッジ ケンブリッジ/イングランド

短期研修 [短期留学: 2~4週間]

姉妹校で2~4週間ほどの研修を行っています。隔年で多くの生徒が貴重な海外体験をしています。

MOVE!

SCHOOL LIFE

着こなしの組み合わせは自分次第!
多様性を尊重する時代のニーズに合わせ、
本校の制服がリニューアルされます!

たくさんのバリエーションの中から、自分らしい組み合わせをチョイス。
カジュアルからトラッドまで、自分好みの着こなしを楽しめます。



Uniform

その日の気分に合った スタイルで登校

正装制服にはブレザー、スラックスとスカート、女子のワンピースがあり、男子は夏服用にハーフパンツも用意しています。また、カジュアル制服として、本校のロゴが入ったパーカーや Polo シャツ、さらにTシャツをネットオーダー形式で注文し、豊富なカラーバリエーションの中から自分好みのデザインを楽しめます。同じものを着る時代から、自分らしいものを着る時代へと制服の概念をアップデートします。



シャツ・ Polo シャツ



パーカー



ボトムス



Schedule

一年を通して、感動的な行事が盛りだくさん!

- | | | |
|--|--|--|
| 4月 <ul style="list-style-type: none"> ● 入学式・始業式 ● オリエンテーション・対面式 ● 春期講習・宿泊研修(1年生) ● 基礎学力到達度テスト | 5月 <ul style="list-style-type: none"> ● 壮行会 ● 保護者会総会 ● 遠足 ● 生徒総会 ● 進路ガイダンス | 6月 <ul style="list-style-type: none"> ● 開校記念日 ● 高体連 ● 前期中間考査 |
| 7月 <ul style="list-style-type: none"> ● 桜虹祭 ● 夏期講習 ● 進路ガイダンス | 8月 <ul style="list-style-type: none"> ● 夏期講習 | 9月 <ul style="list-style-type: none"> ● 前期末考査・進路講演会 ● 進路ガイダンス・秋期講習I期 ● 前期終業式・生徒会役員選挙 ● 基礎学力到達度テスト(3年生) ● スポーツフェスティバル |
| 10月 <ul style="list-style-type: none"> ● 後期始業式・三者懇談会 ● 日大模擬授業 ● 進路ガイダンス ● 修学旅行(2年生) | 11月 <ul style="list-style-type: none"> ● 秋期講習II期 | 12月 <ul style="list-style-type: none"> ● 後期中間考査・学年末考査(3年生) ● 冬期講習 ● 朗読と音楽の夕べ |
| 1月 <ul style="list-style-type: none"> ● 冬期講習 ● 国公立大対策講習 ● 大学入学共通テスト ● 三者懇談会(3年生) | 2月 <ul style="list-style-type: none"> ● 芸術鑑賞 ● 入学試験 | 3月 <ul style="list-style-type: none"> ● 卒業式 ● 新入生準備登校 ● 短期海外研修(予定) ● 終業式 |

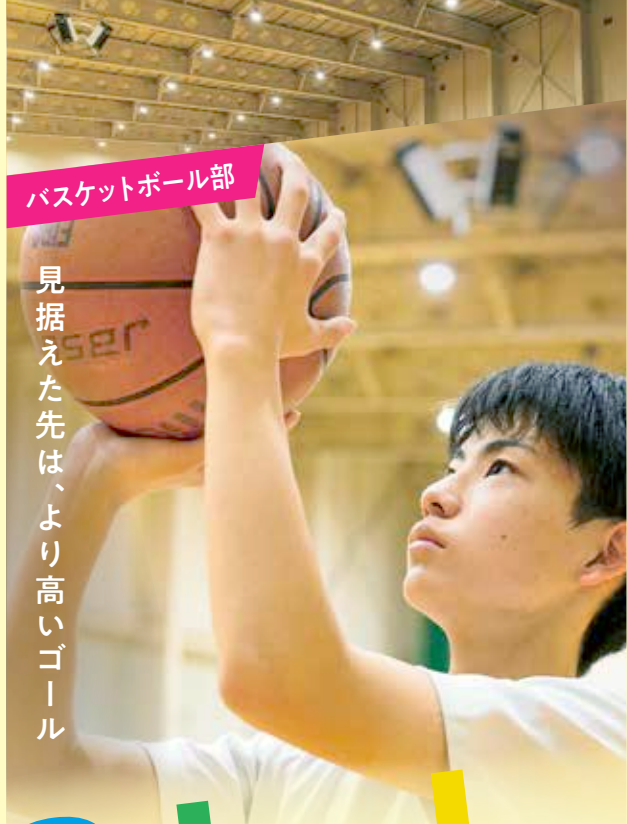


心を動かす、感動体験の日々。



全ての球児の頂点を目指す

野球部



バスケットボール部

見据えた先は、より高いゴール



放送局

「伝える」ことを
研鑽する



サッカー部

蹴り出す力で未来へ向かう

Club: Activities!

全クラブ紹介

〔体育系〕

野球部／サッカー部／剣道部／柔道部／
陸上競技部／男子バスケットボール部／
女子バスケットボール部／スキー部／
バドミントン部／テニス部／卓球部／水泳部

〔文化系〕

科学部／英会話部／演劇部／書道部／
写真部／茶道部／美術部／囲碁・将棋部／
合唱部／弁論部／ロボット部／
クイズ研究部／軽音楽部

〔外局〕

吹奏楽局／放送局／新聞局／図書局

〔同好会〕

中国語同好会

〔ボランティア〕

JRC (JUNIOR RED CROSS)



この瞬間を超えて、その先の景色へ

陸上競技部



吹奏楽局

みんなの音がひとつになる瞬間



真剣勝負で頂きへと向きあう

剣道部

詳しくはWEBで



主な実績 令和4年度

●**野球部**：第61回春季北海道高等学校野球大会ベスト8、第104回全国高等学校野球選手権大会南北北海道大会ベスト8、第75回秋季北海道高等学校野球大会ベスト8 ●**陸上部**：第75回北海道高等学校陸上競技大会〈女子走幅跳〉優勝、第38回北海道高等学校新人陸上競技大会〈男子5000m〉第4位、〈女子100m〉第3位、〈女子走幅跳〉優勝、第75回全国高等学校陸上競技対校選手権大会〈女子走幅跳〉出場、〈女子800m〉出場 ●**剣道部**：第68回北海道高等学校剣道選手権大会兼第69回全国高等学校剣道大会北海道予選会〈男子団体戦〉第2位、〈女子団体戦〉第2位、〈男子個人戦〉第3位、〈女子個人戦〉第3位、第77回国民体育大会剣道大会〈少年男子の部〉2名出場 2回戦進出、第31回全国高等学校剣道選抜大会〈女子団体〉出場 ●**柔道部**：第71回全国高等学校柔道大会〈女子個人〉52kg級 ベスト16、78kg級 ベスト16、52kg超級 ベスト16、令和4年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会〈女子個人〉52kg級 出場、78kg級 出場、78kg超級 出場、第77回国民体育大会柔道大会〈女子団体〉52kg級 出場 ●**スキー部**：第72回全国高等学校スキー大会〈女子コンパインドの部〉優勝、世界ジュニアスキー大会〈女子団体日本チーム〉優勝、〈女子コンパインドの部〉優勝、JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアスキー選手権大会〈女子スペシャルジャンプの部〉優勝、〈女子コンパインドの部〉優勝 ●**水泳部**：第90回日本高等学校選手権水泳競技大会〈女子〉50m・100m・200m自由形 出場、JOCジュニアオリンピックカップ全日本水泳選手権大会〈女子〉50m自由形 出場 ●**放送局**：第69回NHK杯全国高校放送コンテスト〈ラジオドキュメント部門〉準々決勝進出、第46回全国高等学校総合文化祭〈アナウンス部門〉第3位 ●**科学部**：第10回高校生ビジネスグランプリ最終審査会 優秀賞 ●**吹奏楽部**：第67回北海道吹奏楽コンクール〈高等学校A編成の部〉金賞、第56回北海道高等学校音楽発表会 奨励賞 ●**太極拳**：※個人参加 JOCジュニアオリンピックカップ全日本武術太極拳大会〈男子南拳の部〉優勝、第39回全日本武術太極拳大会〈男子南拳の部〉優勝、第8回世界ジュニア武術選手権大会〈男子太極拳・南拳の部〉第2位

施設・寮



多目的ホール 「新未来空間 N Link」が できました！

吹奏楽局の音楽演奏会や各種講演会、
プレゼンテーション大会など
さまざまな規模のイベント会場として使用します。



最大480人収容可能
ホール全体を広く使用する他、
ホールを半分に間仕切りし、2つ
のイベントを同時に開催すること
も可能です。



多目的に使用できるスタジオ
会議や吹奏楽のパート練習にも
使用できる防音設備完備のスタ
ジオが3室あり、多目的に使用で
きます。



劇場型の音響&照明
ホールには大型スクリーン及びプ
ロジェクターが2セット設置され、
本格的な音響と照明設備が舞台
を盛り上げます。



日本大学 芸術学部

134年の輝きと共に、未来を創る

日本大学は、創立以来、「自主創造」を教育理念に、私学としての独自性を大いに
発揮し、つねにグローバルな視野と進取の精神で大学教育・研究をリードし続けてき
ました。創立134年の伝統と実績によって、幅広い分野に多彩な人材を輩出し、時代
と社会の要請に応じて広げたフィールドは16学部87学科。100万人を超える卒業生
は、国内はもちろん世界の各分野で活躍し、その人的・知的蓄積とネットワークは総
合大学の名にふさわしいものです。

- 法学部 ○ 文理学部 ○ 経済学部 ○ 商学部 ○ 芸術学部 ○ 国際関係学部
- 危機管理学部 ○ スポーツ科学部 ○ 理工学部 ○ 生産工学部 ○ 工学部
- 医学部 ○ 歯学部 ○ 松戸歯学部 ○ 生物資源科学部 ○ 薬学部
- 通信教育部 ○ 短期大学部

1889年
明治22年

日本法律学校
(現日本大学法学部)
創立

日本大学の学祖
「山田顕義先生之像」▶



本校の施設



図書館



情報教室



食堂(生徒ホール)



剣道場



柔道場



テニスコート



学生寮

男子寮
構造：鉄骨4階建て。収容人数153名。

学校から
徒歩7分



女子寮
構造：木造3階建て。収容人数62名。

学校から
徒歩9分



野球場



室内野球場



サッカー場

日本大学付属校ならではの 多彩な事業

●大学模擬授業

日本大学の先生を本
校にお招きし、模擬授
業や学部説明会を開
催しています。



●大学訪問

日本大学の各学部を
訪問して、研究室の見
学や講義の聴講する
ことができます。



全付属生の90%以上が進学可能 日本大学への推薦入試制度

平成25年度高校入学生から、日本大学への推薦入試制度が変わりました。
計4回行われる基礎学力到達度テストの結果などをもとに、
下記の3つの方式による推薦となります。

基礎学力到達度テスト

日々の学習の理解度を確認。日本大学付属高校の生徒全員が受験します。

- 1 1年次4月／英・国・数
- 2 2年次4月／英・国・数
- 3 3年次4月／英・国・数
- 4 3年次9月／英・国・数＋社会または理科 ※文系は社会(地歴・公民)、理系は理科

3つの推薦入試方式

基礎学力選抜方式	基礎学力到達度テスト 2 3 4 の結果により推薦
付属特別選抜方式	調査書の内容・取得資格、 部活動・生徒会活動等に重点を置いて推薦
国公立併願方式	国公立大学と併願で基礎学力到達度テスト 2 3 4 の 結果により推薦(国公立大学合格の場合辞退可能)

全国にひろがる日本大学付属高校等26校の交流

伝統と実績を重ねる日本大学の付属高校等は26校あり、全国一の規模を誇ります。付属校間の交流事業もたくさん展開しています。

[付属校交流事業]

- ケンブリッジ大学イースタープログラム・サマープログラム
- スピーチコンテスト
- NU祭
- 日本大学体育大会
- 文芸コンクール
- 付属高校生サミット